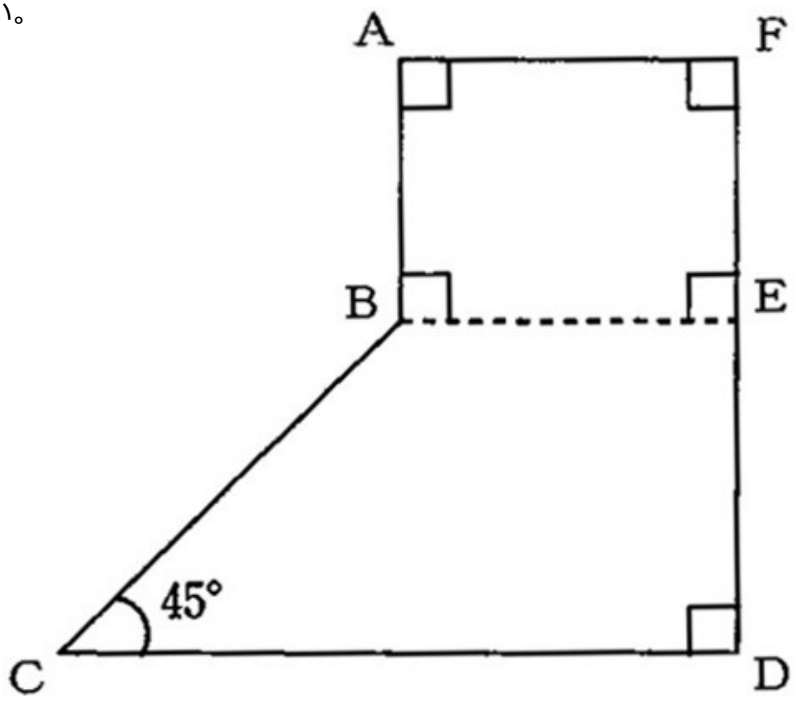
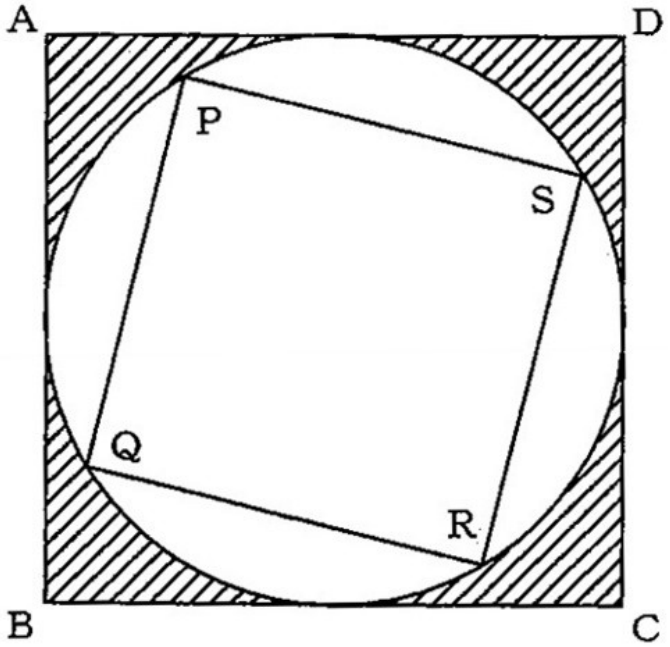
学習日：　　月　　日

2019年度　明治大学付属中野中学【算数】大問３

（１）

下の図は長方形と台形を組み合わせた図形で、面積は48 ｃｍ^{2}です。長方形ＡＢＥＦと台形ＢＣＤＥの面積比が１：３で、ＤＥ＝４ｃｍのとき、点Ａと点Ｃを結んでできる三角形ＡＢＣの面積を求めなさい。



（２）

下の図のように、正方形ＡＢＣＤの中に、この正方形の一辺の長さを直径とする円が入っています。さらにその円の中に、円周上に頂点を持つ正方形ＰＱＲＳがあります。正方形ＰＱＲＳの面積が12 ｃｍ^{2}のとき、斜線部分の面積を求めなさい。